IT経営実践認定企業

社　長　挨　拶

当社は創業時の家具製造による卓越した技術を生かし鉄道車輌部品製造に転換を図り、以後、鉄道車輌部品の専門メーカーとして一路邁進してまいりました。

近来旅客輸送業界では騒音の低減を図り、より一層乗り心地の良い最新最良の高速鉄道システムを追求していく方向にあります。

私たちもその一翼を担う一者として、培われた技術と最新の設備をもって、より高品質の製品を送り出すことが任務であると自覚し、日夜努力致しております。

おかげさまで業績も向上し、皆様の高いご評価を戴くまでに成長致しましたが、これは偏にお得意様各位の温かいご支援によるものだと社員一同、心から感謝している次第でございます。

私たちの業界をとりまく環境は一段と厳しいものがございますが、労使一体となり、この困難を乗り越えてゆく所存でございます。

何卒今後ともお得意様各位の一層のお引立てと、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

2019 年 7 月

株式会社 弘木技研

代表取締役社長　弘 中 善 昭

■ 会社概要

社　　名	株式会社　弘　木　技　研
所　在　地	山口県下松市葉山 2 丁目 904 番 15
創　　業	1950年5月
設　　立	1965年3月
資　本　金	1,500 万円
代　表　者	弘　中　善　昭
業務内容	アルミ特殊加工 鉄道車輌部品製造及びユニット組立と艤装 木材加工及び木型製造 その他これに関連する一連事業
従業員数	79 名（2016年7月現在）
取引銀行	山口銀行・伊予銀行
工場所在地	本社工場 山口県下松市葉山 2 丁目904番15 ・敷 地 面 積…… 7,340m² ・工 場 面 積…… 4,302m² ・事務所面積……400m² 下松工場 山口県下松市西豊井643番地 ・敷 地 面 積……970m² ・建 物 面 積……800m²
主要取引先	株式会社 日立製作所 川崎車両 株式会社 株式会社 総合車両製作所 近畿車輛 株式会社 日本車輌製造 株式会社 日立交通テクノロジー 株式会社 光徳工業 株式会社 九州車輌資材 株式会社 弘木工業 株式会社 他

■ 会社の沿革

1950年(昭和25年) 5 月	山口県下松市昭和通りにて弘中捨雄が弘中木工所として和洋家具製造販売業を開始。
1961年(昭和36年) 7 月	弘木工業㈱に改組、弘中木工所は、弘木工業㈱家具工場として発足。
1965年(昭和40年) 3 月	㈱弘木家具店として家具工場を分離設立。弘中正之が代表者に就任。
1966年(昭和41年) 9 月	資本金 200 万円に増資。以後昭和 44、45、46、48、50 年の各年に増資を行い、昭和 58 年の増資で資本金 1,500 万円となる。
1985年(昭和60年) 9 月	日立テクノエンジニアリング㈱殿と取引開始。
1986年(昭和61年) 9 月	九州車輌資材㈱殿と取引開始。
1987年(昭和62年) 8 月	㈱日立製作所殿と取引開始。
1990年(平成 2 年)12月	東急車輌製造㈱殿と取引開始。
1991年(平成 3 年) 3 月	光徳工業㈱殿と取引開始。
1992年(平成 4 年) 4 月	現社名に変更。
1993年(平成 5 年)10月	近畿車輌㈱殿と取引開始。
1994年(平成 6 年)11月	川崎重工業㈱殿と取引開始。
1995年(平成 7 年) 3 月	工業団地「周南交流シティー」に本社工場を新築移転。
2000年(平成12年)11月	山口県から経営革新事業計画の承認を受ける。
2002年(平成14年) 4 月	日本車輌製造㈱殿と取引開始。
2004年(平成16年) 5 月	現社長弘中善昭が代表者に就任。
2005年(平成17年) 7 月	中国経済産業局の IT 活用型経営革新モデル事業に採択される。
2006年(平成18年) 1 月	第 3 工場増築。
2008年(平成20年) 2 月	経済産業省の「IT 経営実践認定企業」に選ばれる。
2010年(平成22年) 1 月	第 43 回グッドカンパニー大賞中四国優秀企業賞受賞。
2010年(平成22年) 5 月	山口県中小企業診断協会優秀企業賞受賞。
2010年(平成22年) 8 月	ものづくり中小企業製品開発等支援補助金授与。
2013年(平成25年) 5 月	ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援案件に採択される。
2014年(平成26年) 3 月	創立 50 周年を迎える。
2016年(平成28年) 6 月	平成 27 年度ものづくり新展開支援補助金等支援案件に採択される。
2019年(令和元年) 6 月	経済産業省の「2019年はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選ばれる。
2019年(令和元年) 7 月	現在に至る。

弘木技研は力強く歩み続けます。

第１工場

第２工場北

第２工場南

第３工場２Ｆ

第３工場外観

第３工場１Ｆ

事務室

ＯＡルーム

製品紹介

当社の製品は、こんなところでお役に立っています。

英国
Rail transport in Great Britain

800系
新幹線

▲運転台下部キセ

▲配電盤ユニット(中間)

▲機器室ユニット

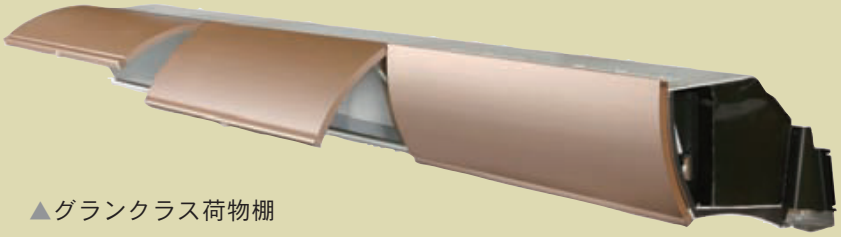
▲配電盤ユニット(中間)

▲配電盤ユニット(中間)

▲機器室ユニット

JR東日本
JR西日本

E７系
W７系
新幹線



▲グランクラス荷物棚

▲車販準備室パネル

▲グランクラス客室中央天井・天井反射板
吹き寄せパネル

▲客室内妻仕切パネル

▲出入台配電盤ユニット

JR東　海
JR西日本

N700系
新幹線

▲エントランスデッキコーナーパネル

▲出入台配電盤ユニット

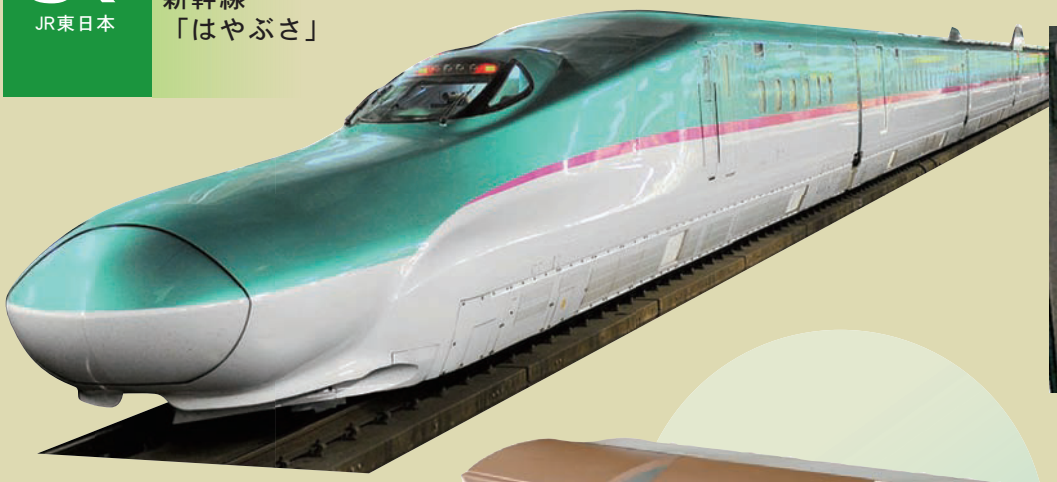
▲機械室ユニット

▲出入台配電盤ユニット（グリーン車）

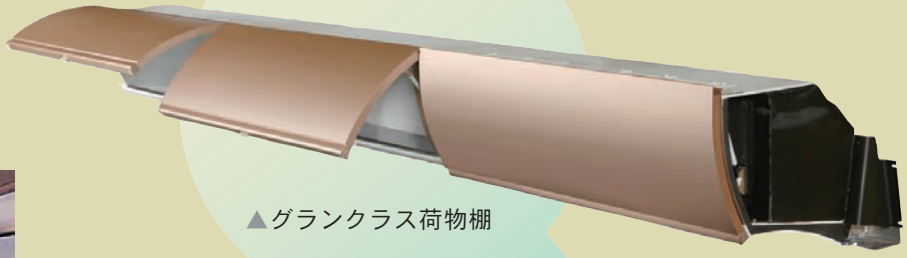
▲出入台配電盤ユニット（一般車）

JR東日本

E5系
新幹線
「はやぶさ」



▲車販準備室パネル



▲グランクラス荷物棚

▲客室内妻仕切パネル

▲グランクラス客室中央天井・天井反射板・吹き寄せパネル

▲出入台配電盤ユニット

JR東日本

E6系
秋田新幹線
「スーパーこまち」

▲多目的通路パネル

▲出入台・
通路天井パネル

▲幕　板

▲内妻仕切パネル

▲多目的便所パネル

▲配電盤ユニット

▲内妻点検扉

JR東日本

E657系
特急形交直流電車

▲客室腰板パネル

▲客室内妻仕切パネル

▲出入台配電盤ユニット

JR九州

885系
特急形交流電車
「かもめ」

当社設計

▲ギャラリーコーナー電照パネル

▲身障者便所パネル

▲ハットラック式荷物棚

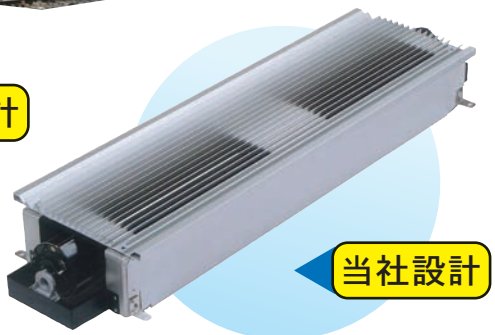
▲各種出入台配電盤ユニット

東京メトロ
東京地下鉄（株）

東京メトロ 10000系

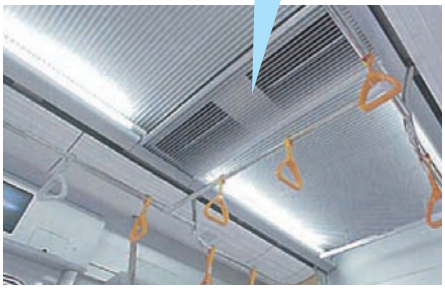
当社設計

当社設計



当社設計

▲側カモイ〈上〉・側戸袋パネル〈下〉



▲ラインデリア整風板

▲配電盤妻モジュール
妻カモイ・ガラス仕切り

JR
JR九州

817系 2000番台・3000番台

当社設計

▲トイレユニット（815 系）

▲運転室背面モジュール
（弘木工業製）

▲側戸袋パネル

▲側出入口カモイ

機械設備

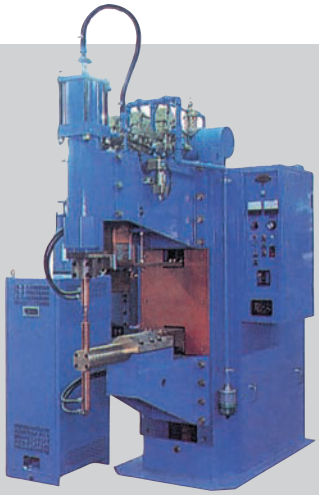
パンチレーザー複合加工機
ファイバーレーザ（4kw）
裏キズレス高速加工（ZRタレット）
長時間連続自動運転

プレスブレーキ

HG1703	1台
HDS-1303NT	1台
HDS-5020NT	2台
FBD1253FS（ロールアール金型付き）	1台

Fladder Aut　（バリ取り機）

CNC タレットパンチ（油圧）
EM 2510 M2



コンデンサースポット溶接機　P6A-77

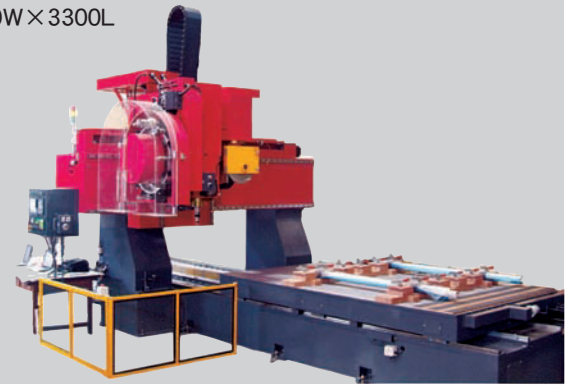
機械設備

ホット＆コールドプレス（自社製）

マシニングセンターMAZAK SVC-2000L
SVC-2000L/120　2台
VTC-200C　1台

クラフトフォーマー KF460（エコールド社）

大型型材加工機
田辺製鋸軸付マシニングセンター
1800W×3300L



引張り試験装置
AG50KNXD

その他の設備

天井クレーン (2.8t・1 t)	3基	2 液混合接着剤塗布機	3台	セットプレス SP-30Ⅱ (AMADA D-SS 付)	1台
フォークリフト	4台	インバータースポット溶接機 (40kVA)	1台	パソコン CAD システム (HICAD)	5台
車　両	7台	インバータースポット溶接機 SLI(100kVA)	1台	AUTOCAD	1台
ランニングソー (l=3000)	1台	自動溶接機ダイヘン P350	3台	NC データ自動プログラミングシステム (AP100)	2台
クロスカット鋸 (L=4000)	1台	ボール盤	5台	ネットワークサーバーシステム (ASIS100PCL)	1台
クラフトフォーマー	2台	横切り	3台	受発注・生産管理システム (自社製)	20台
サンダー (ベルト式)	4台	昇降盤	1台		
万能曲げ機	1台	トメ切り	3台		
溶接機 (アルゴン他)	7台	メカニカルシャー M3045	1台		
リベッティングマシン	1台	湿式集塵機 AMA50	1台		
チップトンバレル研磨機	1台	NC パネル加工機 SWG	1台		
コールドプレス	7台	コーナーシャー CSW-250	1台		